

香川クラブ報

№ 181
S. 54. 4. 15



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

お知らせ

フィールドミートは

2001 博見学会へ !!

恒例の5月のフィールドミートは、日程を繰り上げて、次のとおり開催いたしますので、多数ご参加下さるようご案内いたします。

1. 日時 : 54年4月29日(日) (小雨決行)

09:00 宇高フェリー乗船場に集合

岡山市で開催中の2001博へ

1. 他 : べんとうは各自でご用意下さい。

当日、会場内で倉敷クラブと合同ミーティングもできるよう交渉中です。

————— × ————— × ————— × —————

昭和53年度 香川クラブ総会 報告

クラブ総会は、54年3月4日、午後、大の場保健センターにおいて、会員多数参加のもとに開催されました。

(議 事)

1. 昭和53年度事業報告、会計報告

1. 創立30周年功労者表彰 JA5AG、JA5AB、JA5IRP

1. 昭和54年度行事計画、予算案

1. 役員改選(投票)

名誉会長 JA5AG 会 長 JA5MG

副会長 JA5IQP 庶務会計 JA5KWF

編 集 JA5IKJ JA5IRP JA5PZL

企 画 JA5CM JA5VP JA5TOP

渉 外 JA5UY JA5AHM JA5IQD

技 術 JA5AG JA5XG JA5MNY

賞 典 JA5MG JA5PIO

1. その他

以 上

昭和54年度 クラブ行事予定

1. 県支部ソフトボール大会参加 4月15日
1. フィールド・ミーティング 4月29日
2001博見学・倉敷クラブと合同ミーティング
1. 定例ミーティング 7月1日, 11月 4日
1. フィールド・ミーティング 8月4日～5日
青峯に移動、一泊しコンテストに参加
1. フォックス&ラリー 9月 2日
初のFOXハントをとり入れたラリーを実施
1. 忘年会 12月30日
1. 総会 55年 3月 2日
1. 役員会 4月、10月、2月
1. マイコン講習会 日程は決定次第周知
1. その他

行事内容等については役員会で検討し、実施していく。

多数の参加をお願いします。

以上の行事予定について、4月5日の役員会で検討いたしました。



お 願 い

お 願 い

54年度会費（1,000円）未納の方は早急に会計幹事（JA5KWF）又は役員まで納入して下さい。

JARL香川クラブ 昭和53年度事業報告書

- | | | |
|------------------|----------------------|------------|
| 1. 通常総会 | 3月 4日 | 大的場 |
| 1. 役員会 | 4月 7日、10月4日、1月20日 | |
| 1. 定例ミーティング | 7月 2日、 9月3日 | |
| 1. フィールドミーティング | 8月16日 | 柏原へ |
| | 11月 5日 | 箸蔵寺、大歩危へ |
| 1. 合同ミーティング | 5月14日 | 倉敷市で倉敷クラブと |
| 1. 忘年会 | 12月 6日 | 城門にて |
| 1. 県支部大会参加 | 2月11日 | 労働福祉会館 |
| 1. クラブ代表者会に出席 | 6月 4日、9月17日 | |
| 1. 県支部ソフトボール大会参加 | 4月16日 | 詫間町 |
| 1. クラブ報発行 | NO.176 NO.177 NO.178 | |
| | NO.179 NO.180(記念号) | |
| 1. 賞状発行 | SETO賞 | 22 賞 |
| | WAO/MM賞 | 20 賞 |
| 1. クラブ創立30周年記念行事 | | |
| (1) | 記念QSLカードの作成 | |
| (2) | 記念コンテストの実施 | |
| (3) | 記念誌の発行 | |
| (4) | クラブ員ユニホーム作成 | |

○ 現 会 員 57 名 (うち家族会員 11 名)

J A R L 香川クラブ 昭和 53 年度会計報告書

項 目	収入の部		項 目	支出の部	
	予 算	決 算		予 算	決 算
	円	円		円	円
前年度より 繰越金	41,291	41,291	総 会 費	10,000	12,100
会 費	85,000	73,000	会 議 費	10,000	7,929
アワード手数料		10,000	クラブ報発行費	35,000	26,670
雑 収 入	3,000	10,874	通 信 費	15,000	6,650
			フイールド ミーティング	20,000	13,186
			ソフトボール 大会 参加料	5,000	0
			予 備 費	34,291	40,000
			繰 越 金		28,630
合 計	129,291	135,165	合 計	129,291	135,165

JARL香川クラブ 昭和54年度予算(案)

収 入 の 部		支 出 の 部	
	円		円
前年度繰越金	28,630	総 会 費	10,000
会 費	76,300	会 議 費	10,000
		ク ラ ブ 報 発 行 費	30,000
		通 信 費	15,000
		フ イ ー ル ド ミ ー テ ィ ン グ	20,000
		ソ フ ト ボ ー ル 大 会 参 加 料	5,000
		予 備 費	14,930
合 計	104,930	合 計	104,930

全日本一万局よみうりアワード受賞

J A 5 M G

この度、読売新聞社制定の“全日本一万局よみうりアワード”を受賞することができました。

このアワードが制定されたのが44年1月で、今からちょうど10年前になります。発表と同時に申請しなければと思いつゝ、カード等の整理がやっかいで、46年春クラスC（西日本で2番目）をもらいました。

その後は仕事の内容が変わったり、PTAの世話で追いまくられ、Q.S.Oはボツボツしかできませんでしたが、2年前から急に県内で、よみうりアワードのハンターが増加し、周りがザワザワしてきましたので（Hi）、ここらでケジメをつけておかなければと思い、また、この春が当局の開局20周年に当たりますので、これに合わせて完成させるべく、今まで力を入れていたDXの方も一切やめて国内Q.S.Oに励み、53年中にB、A、本賞と一気に申請しました。

そして、54年3月23日、岡山市プラザホテルにおいて、関係者多数出席の中、本賞を手にすることができました。同時に郵政大臣賞もいただき、~~ア~~無線を始めて以来の最高の喜びであります。

これもローカル各局や、XYL（JA5OSS）たちの協力のお蔭であり、心より感謝いたします。

IC 723CN KIT を使つて

定電圧電源に挑戦

JA5IKJ 青木 俊士

開局以来、定電圧電源を何台も製作しましたが、どうしたわけか不定電圧電源になってしまい、定電圧電源から充電機になってしまうありさまでした。そのため50MHz帯及び144MHz帯のトランシーバはすべてアルカリバッテリー30AH×2をフローティングしながらON AIRをしていました。ほんとうにハズカシイしいですHi!! でも非常電源付と思えばFBです!!

市内のホームショップで見つけた723CN KITで再度定電圧電源を製作することにしましたのでその記録を紹介します。

私自身トランジスターのベース、コレクタ、エミッターの区別すら十分にわからない状態ですから、まったくおそろしい限りです。(アマチュア精神とはおそろしいものですよHi) 持っている器具はハンダゴテ(100W, 60W, 30W) テスター、電気ドリル、ヤスリしかないのだからこれまたお粗末なしいですが技術でカバーします。

部品については電源トランスはコマーシャル用のジャンクのトランスで1次側のタップは0V, 100V, 90V, 100V, 110Vで2次側は0V, 2.6V, 2.8V, 3.0V, 3.2V, 3.4Vのもので何アンペア用のものか不明のものであるが、おそらく大きさから5~6Aは十分取れるものと思われます。シリコンダイオードは10A用をブリッジ回路に組んであるジャンクがありこれを使用しました。この辺までは何度も充電機??を作った経験があるので作業はOKです!!

自作する楽しみはなんと言っても自分の好みのデザインをすることですがやはりそれなりに金銭がかかるので当局は無銭家ですからこれまたジャンクのケース(鉄板製)を使用したためメーター類の穴をあけるのには腕力をつける訓練になりました。

一応の部品の配置をしてから、電気ドリルで穴あけ、そしてビス止の作業ですが先にも記したように鉄板製のためほんとうに体力を労しました。この作業を終ると全体の作業の $\frac{2}{3}$ は完了したと思います。特にドライブのトランジスタ2SC1096とパワートランジスタBD130の放熱には十分注意をはらいました。(放熱板は大きいほどいいようです。)ハンダの作業は十分注意して行ない、電流が流れる回路部分は、太い線を使用するとFBです。ハンダつけを終わっても回路図どおり配線になっているか確認して電源のスイッチを入れ電圧の調整をすとうまく3V~22.5V連続可変できるようです。次にTR-7200, TR-2300+VB2300(ブースタ1W→10W)を接続して受信、送信のテストを繰り返すが電源ハムは出ていないとローカルからのQSPで一安心しました。しかし、パワートランジスター(BD130×2)に手をあててみると右左の温度差がかなりあるのでおそらくパワートランジスターのバランスがとれていないためだというOMの話でした。そして片方だけに電流が流れて、さらに温度が上昇しているので、この対策としてパワートランジスターの放熱板を一枚の放熱板に取り替え(最初は別々にしていた)マイカ板からシリコンの絶縁板に交換すると、どうにか右左の温度差がなくなりうまく動作するようです。連続に3~5Aを30分間流してテストしましたが異常ないようです。

次にIC723は内部に高利得のOPアンプをもっているとの注意書があり、HF帯のRFで誤作動があればと思い3.5MHz, 7MHz, 21MHz, 28MHz(いずれもLDF, アンテナカブラーを使用, パワー100W但し28MHzは50W)でテストを実施すると, 3.5MHzと7MHzで電圧コントロールが全くきかなくなりBFな状態になりました。その他のバンドはまったく異常は見とめられずOKです。3.5MHz, 7MHz帯のRFのまわりこみの対策としては, DC出力端子にセラミックコンデンサ0.01uFを入れ, 定電圧電源のシャージをアースに落とすと7MHzは問題なくなりましたが, いぜん3.5MHz帯は全くだめです。

OM諸兄、よい対策があったらお教えいただきたくお願い申し上げます。

性能は最高6A流すと電圧ドロップ約0.2V下がりますが4~5Aではほとんどわからない(テスターがBFなため)ようです。

この電源も、もう少しで充電器になるところでしたがOM先輩の協力をいただき、ほぼ使用出来る状態になりました。

次回には定電圧電源をICを使わずにもう一度トライしてみたいと思っております。そして連続20Aぐらい流せる定電圧電源を計画しておりますので、もし完成すれば??と思っております。

図面等は別添資料参照して下さい。



桜の花も散り、本年も、はや4月号発行の季節となり、月日の流れをあらためて感じている次第です。

クラブ報も回を重ねて、181号。今年こそは内容を充実させるべく努力する所存です。各局の投稿をお待ち致します。

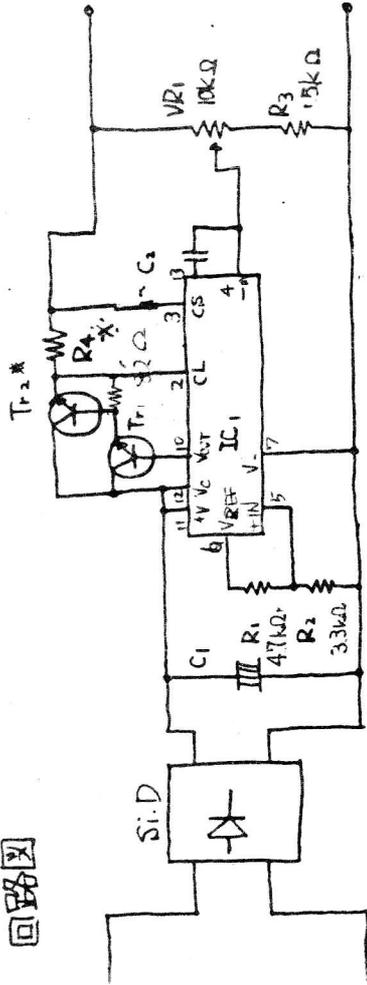
本号にはJA5IKJ局より製作記事が参りました。最近では自分で作る楽しみが少なくなったのではないのでしょうか。製作記事、御意見等とどしお寄せ下さい。お待ちしております。

次号にはJA5RYG局の思い出の記事を掲載する予定です。御期待ください。

編集子

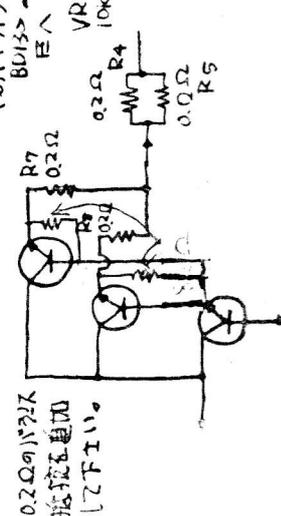
7223 CN KIT

回路図

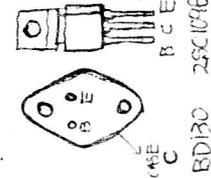
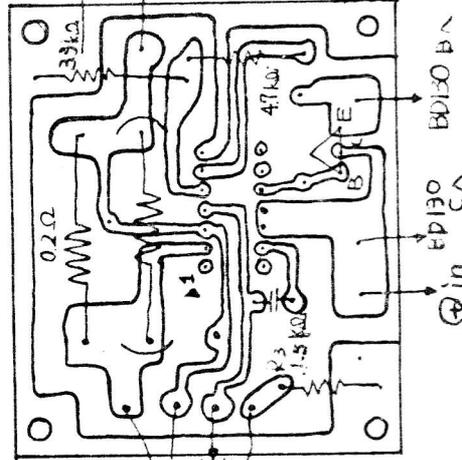


6Aキオの場合、R4(0.2Ω)を1.5kΩにして。

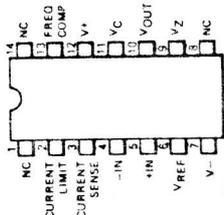
Tr2, Tr3 (BD130 or 2N3055) を1.5kΩにして (6Aキオ)



0.2Ωの1.5kΩ 抵抗を基に 1.2Fに1.5k



14-LEAD DIP
(TOP VIEW)
PACKAGE OUTLINES 6A 9A
PACKAGE CODES D P



ORDER INFORMATION
TYPE PART NO.
μA723 μA723DM
μA723C μA723DC
μA723C μA723DC

PARAMETER	CONDITIONS	TYP	MAX	UNITS
Line Regulation	$V_{IN} = 12V$ to $V_{IN} = 15V$	0.01	0.1	%V _O
	$V_{IN} = 12V$ to $V_{IN} = 40V$	0.1	0.5	%V _O
	$0^\circ C \leq T_A \leq 70^\circ C, V_{IN} = 12V$ to $V_{IN} = 15V$	0.03	0.3	%V _O
	$I_L = 1$ mA to $I_L = 50$ mA	0.03	0.2	%V _O

PARTS LIST

- IC1 723
- TR1 2SC1096
- TR2 S1T9508

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者	JA5MG	稲毛	章
編集者	JA5IKJ	青木	俊士
〃	JA5IRP	人見	和郎
〃	JA5PZL	高畑	康男
連絡事務所	761-01 高松市高松町 [REDACTED]		

[REDACTED]
清川 繇美 (JA5KWF)